

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	446 林道整備事業											
予算科目	01-060201-11		林道整備に要する経費					担当部課 係名	経済部鳥獣対策・森林保全室			
市長公約												
戦略プラン										新規・継続	継続	
										事業分類	自治事務（義務）	
										事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市農業基本計画										事業期間	毎年度
根拠法令等	森林法、林道規程										SDGs	15陸の豊かさを守ろう

事業の概要

対象	市民、林業事業者									
目的	森林事業の推進及び治山事業の効率的な施行に資する。									
概要 (取組内容)	林道4線（沼田新田酒寄線、宮の沢線、筑野線、白滝線）及び市有林管理道の維持管理を実施する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	10,097	10,817	12,555	9,592	9,592	
	決算額	(千円)	9,190	9,842	10,085	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	8,388	9,040	9,272	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	800	800	800	0	0
		その他	(千円)	2	2	13	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,880	2,871	2,909	2,909	2,909	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	維持管理路線数				(路線数)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0
	指標の概要	林道4線（沼田新田酒寄線、宮の沢線、筑野線、白滝線）の維持管理実績。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		道路幅員が狭い箇所の対応は未実施。
成果		法面の修繕、倒木処理により通行の安全を確保した。
課題	業務	道路幅員が狭い箇所がある。
	組織、予算等	改良工事などは、県の補助金を活用していく。
改善目標		通年の通行の安全を確保する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	447 里山林整備推進事業（旧：身近なみどり整備推進事業）									
予算科目	01-060201-12 森林保全に要する経費					担当部課	経済部鳥獣対策・森林保全室			
市長公約							係名			
戦略プラン							新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	全て委託		
個別計画	—					事業期間		毎年度		
根拠法令等	—					SDGs		15陸の豊かさを守ろう		

事業の概要

対象	市民（森林所有者等）
目的	生活環境の保全及び自然景観の維持など平地林及び里山林の保全を図り、地域住民にとって快適で豊かな森林環境づくりを推進するため、地域住民の提案等による地域の整備目的に沿った森林づくりを行う。
概要 （取組内容）	森林所有者から整備要望のあった荒廃した山林について、市が森林所有者に代わって下刈り及び間伐等の森林整備を実施し、翌年度から10年間は市と森林所有者とで締結した協定に基づき、森林所有者が維持管理を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	23,866	11,735	23,470	18,688	18,688
	決算額	(千円)	13,035	7,354	21,175	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	1,837	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	11,198	0	0	0
		その他	(千円)	0	7,354	21,175	0
人件費	人件費計	(千円)	3,612	5,304	5,374	8,828	8,828
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.75	0.75	1.25
		正職員時間外勤務	(時間)	80.00	80.00	80.00	80.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	森林保全協定締結数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	19.0	12.0	18.0	9.0	24.0	0.0
	指標の概要	里山林整備推進事業で市と森林所有者とで森林保全協定を締結している。					

2	指標名	森林整備面積 (ha)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	8.0
	実績	9.4	9.5	8.0	1.5	8.5	0.0
	指標の概要	森林保全協定に基づき、森林整備を実施している。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		森林が荒れている所有者に対して適正管理通知及び里山林整備推進事業の案内チラシを送付した。
成果		里山林整備推進事業の周知を徹底したことにより、協定数及び森林整備面積を増やすことができた。
課題	業務	—
	組織、予算等	職員が1人で事業を実施しているため、会計年度任用職員を補助要員として加える必要がある。
改善目標		複数の職員で対応できるような組織編成を検討する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	縮小
理由	森林保全協期間の10年間は森林所有者が適正な管理をしなければならず、所有者の負担が大きかったため、その負担を解消するための新規事業を立ち上げるまでは規模を縮小する。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	448 森林整備事業（旧：筑波山市有林整備事業）									
予算科目	01-060201-12 森林保全に要する経費					担当部課 係名	経済部鳥獣対策・森林保全室			
市長公約										
戦略プラン							新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画	—					事業期間	毎年度			
根拠法令等	—						SDGs	15陸の豊かさを守ろう		

事業の概要

対象	市民及（山林所有者等）									
目的	筑波山市有林の整備について、森林の再生・保全のためのボランティア活動を実施してもらう。									
概要 （取組内容）	森林ボランティア団体との協働による保全管理を実施する。 筑波山市有林保全活用指針に基づき、自然環境に対する保全と森林利用を増進する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	203	203	203	203	203
	決算額	(千円)	92	153	60	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	92	153	60	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,440	2,117	2,145	2,145	2,145
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば掲載することで活動を周知する。
企画・立案、計画	森林ボランティア団体による年間活動計画を作成する。
実行	森林ボランティア団体による下草刈り、間伐を実施する。
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	森林ボランティア活動回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	10.0	5.0	3.0	8.0	12.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		広報つくばで周知し参加者を募集した。
成果		森林ボランティア団体等の市民協働による森林整備を実施した。
課題	業務	森林ボランティア団体によるの活動費の確保する必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標		市有林の公益性の確保する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続	
理由	森林ボランティアの活動によって森林整備に係る一般財源を削減することができる。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	450 高崎自然の森管理事業									
予算科目	01-060201-13 高崎自然の森管理に要する経費					担当部課 係名	経済部鳥獣対策・森林保全室			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	—					事業期間	毎年度			
根拠法令等	—					SDGs	15陸の豊かさを守ろう			

事業の概要

対象	市民									
目的	利用者に自然の魅力を提供する。									
概要 (取組内容)	・業務委託により、年間の管理作業として施設の清掃、ゴミ拾い、除草等を実施する。 ・森林ボランティアとの協働による森林の保全管理を実施する。 ・NPOや農業者団体との連携により、自然環境教育や森林体験、ブルーベリー収穫体験や剪定講習会を開催する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	11, 822	11, 934	12, 102	12, 907	12, 907	
	決算額	(千円)	11, 195	10, 508	10, 955	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11, 148	10, 462	10, 903	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	47	46	52	0	0
人件費	人件費計	(千円)	721	1, 059	1, 073	4, 527	4, 527	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 10	0. 15	0. 15	0. 65	0. 65
		正職員時間外勤務	(時間)	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—									
企画・立案、計画	—									
実行	—									
評価、検証	—									

指標の推移

1	指標名	体験イベント参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,100.0	1,100.0	1,100.0	500.0	500.0	500.0
	実績	693.0	184.0	98.0	434.0	486.0	0.0
	指標の概要	森林ボランティア活動101名、里山体験事業77名、ブルーベリー摘み取り体験事業278名、ブルーベリー選定講習会30名					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		参加者の熱中症対策については、開催時の気温、湿度などにより開催時間の短縮も検討し開催した。また、危険生物については集合時に注意喚起を行った。
成果		森林環境の保全と育成を図り、利用者に自然とのふれあいの場を提供することができた。また、イベント等により、里山や森林が持つ公益的機能の必要性を伝え、親子で学ぶ機会を提供するとともに、市民協働の森林保全活動を実施することができた。
課題	業務	温暖化により、熱中症リスクが高まったことや、園内でスズメバチやマムシの発生が確認されていることから、イベント開催時の安全対策が必要となっている。
	組織、予算等	－
改善目標		イベント開催時には、熱中症対策のため、水分や塩分補給をこまめに行うようイベント運営受託者と調整しながら実施する。また、危険な生物について危険箇所や見つけた際の対応についても協議する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	037 森林環境譲与税基金事業									
予算科目	01-130216-11 森林環境譲与税基金積立金					担当部課 係名	経済部鳥獣対策・森林保全室			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	新規			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	—					事業期間	毎年度			
根拠法令等	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律、つくば市森林環境譲与税基金条例					SDGs	15陸の豊かさを守ろう			

事業の概要

対象	市民									
目的	森林環境譲与税を森林整備や森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用促進等に関する施策に充てる。									
概要 (取組内容)	森林環境譲与税は森林環境税を財源として、令和元（2019）年度から人工林面積及び林業就業者数、人口に応じて市町村に配分されている。 つくば市は主に、森林整備や木育事業等に活用している。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	16,612	18,421	36,670	55,440	39,449
	決算額	(千円)	2,998	13,061	28,701	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	2,998	13,061	28,701	0
人件費	人件費計	(千円)	2,172	4,550	4,612	4,612	4,612
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.65	0.65	0.65
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	森林環境譲与税基金の積立金の推移 (千円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	23,588.0	23,564.0	30,924.0	32,420.0	32,420.0
	実績	11,089.0	23,566.0	24,556.0	32,420.0	32,420.0	0.0
	指標の概要	積立金					

2	指標名	森林環境譲与税基金の充当額の推移 (千円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	16,612.0	18,421.0	36,670.0	40,121.0
	実績	0.0	1,705.0	2,997.5	13,060.9	28,700.8	0.0
	指標の概要	充当額					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		新規事業を実施することで、譲与額に対する森林環境譲与税の活用実績費用の執行率を上げた。
成果		・里山林整備推進事業の要望数を増やすことで執行率を上げることができた。 ・ナラ枯れ対策に関する新規事業を実施することで執行率を上げることができた。
課題	業務	森林環境譲与税の活用事業について、市民のニーズに応じて木育に関する事業の拡大を図る必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標		木育体験事業や木工体験事業のイベント回数を増やす。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	令和6年度から森林環境税の税徴収が開始となり、森林環境譲与税の活用実績の関心が高まるため、事業を拡大する。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	069 鳥獣保護及び有害鳥獣被害防止対策事業														
予算科目	01-040107-15 自然環境・有害鳥獣対策に要する経費					担当部課	経済部鳥獣対策・森林保全室								
市長公約	83						係名								
戦略プラン								新規・継続	新規						
								事業分類	自治事務（義務）						
								事業体制	一部委託						
個別計画	茨城県第12次鳥獣保護事業計画、つくば市鳥獣被害防止計画										事業期間	毎年度			
根拠法令等	鳥獣保護法										SDGs	15陸の豊かさを守ろう			

事業の概要

対象	市民、市内に住宅や農地等を所有する者									
目的	有害鳥獣による農作物被害や生活被害等の防止									
概要 (取組内容)	つくば市鳥獣被害防止計画に基づき猟友会へ有害鳥獣捕獲委託を行っている。 イノシシ被害防止のため、防護柵等の設置費用の一部補助を行う。 狩猟者の確保のため、狩猟免許取得費用の一部補助を行う。 イノシシの捕獲推進のため、イノシシ捕獲報奨金制度を実施する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	8,736	9,500	8,570	8,570	8,570	
	決算額	(千円)	4,445	4,996	5,835	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,853	4,349	4,689	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	592	647	1,146	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,612	5,304	12,281	12,281	12,281	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.75	1.75	1.75	1.75
		正職員時間外勤務	(時間)	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	つくば市鳥獣被害防止対策協議会に被害地域区長の参加
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	イノシシ捕獲頭数 (頭)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	210.0	550.0	550.0	550.0	370.0	370.0
	実績	350.0	505.0	177.0	257.0	292.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	狩猟免許補助利用者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0
	実績	0.0	3.0	4.0	0.0	11.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		豚熱等の影響によりイノシシの生息数は減少したと見られるが、鳥獣被害防止対策協議会と連携し効果的に捕獲を推進した。アライグマ等の被害防止対策として、電気柵等設置の補助金事業について広報活動を行った。
成果		捕獲及び啓発活動により鳥獣被害防止に寄与した。
課題	業務	イノシシ等の被害状況を継続的に確認し、捕獲活動及び被害を未然に防ぐための啓発活動を行う必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		鳥獣被害防止対策協議会と連携し、被害状況等の情報を活用し更なる被害防止を推進する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	